

はったんまるごと便り

HATTAN
MARU-GOTO
DAYORI

vol. 30

2026
WINTER

take
free

臨床検査部門のご紹介
八反丸トピックス

「特集」 「コンディショニングサービ
ス」
開始しました！



通常のリハビリテーションと何が違うの？

What's the difference?

スポーツトレーナー有資格・理学療法士の専門スタッフが、痛みや症状の有無に関わらず、あなたの目標に合わせて個別でのトレーニングを実施し、動きやすい身体をつくるお手伝いをします。



リハビリ



コンディショニングサービス

| | | |
|------|-------------------------|--------------------------|
| 目的 | 日常生活動作の向上・ 自宅および社会復帰 | 健康増進・予防・疼痛緩和 |
| 内容 | 日常生活動作訓練 | コンディショニング(ストレッチ、トレーニング等) |
| 実施時間 | 20分/1単位 | 60分または40分/1回 |
| 期間 | 制限あり | 制限なし |
| 保険適応 | あり | なし |

理学療法士として、整形外科疾患をはじめ、中枢神経疾患、呼吸器・循環器疾患などに対するリハビリテーションの現場で、さまざまなトレーニング・コンディショニングを担当してきました。多くの症例に精通しているため、リスク管理を徹底し、安全かつ効果的なコンディショニングを行うことができます。スポーツトレーナーとしての実績も生かし、単なる筋力強化ではない機能的なトレーニングを行います。

私が担当します！



●理学療法士 竹内 直人

パラスポーツ協会公認 パラスポーツトレーナー、認定スクールトレーナー、アディダスファンクショナルトレーナーとして活動

- 2016 リオパラリンピック
車いすバスケット競技代表チームヘトトレーナー帯同
 - 2020 東京パラリンピック
バドミントン理学療法ブース責任者として従事
 - 2023 燃ゆる感動かごしま大会
コンディショニングルーム責任者として従事
- 障害を持った地域の方々へのトレーニング指導等も行っている。



超高齢社会を迎えたいま、リハビリテーションは病気やけがの後の機能回復を目的としたものだけでなく、身体機能の低下(フレイル)を未然に防ぎ、健康寿命を伸ばすための役割としても重要になってきています。

当院はリハビリテーション医療に特化した病院として、回復期だけでなく幅広いニーズに応えるため、厚生局や保健所など関係機関への確認を行い、2025年10月よりコンディショニングサービスを開始しました。地域の皆様に専門性を生かしたサポートを行うことで健康への基盤をつくり、地域と医療をつなぐ架け橋としての機能を果たしてまいります。

コンディショニングサービスとは

何らかの疾患やけがによって身体機能や生活動作に障害が生じた場合、回復のためにはリハビリテーションが不可欠です。この場合、基本的に医療保険を用いてリハビリが行われますが、受けられる日数に制限があります。具体的には脳卒中などの脳血管障害では180日以内、骨折などの運動器障害では150日以内となっており、これを超えると十分な回復を実感できないままリハビリ終了となってしまいうケースがあります。

また、年齢を重ねて筋力や身体の動きが低下し、健康障害を起こしやすくなった状態をフレイルといいますが、フレイルは適切な対応を行えば元の状態に戻すことが可能です。このときにもリハビリが有効です。このような「もっとリハビリを受けたい」という時に利用していただけるのが「コンディショニングサービス」です。もっと機能回復を目指したい、もう少し歩けるようになりたい、ス

ポーツに復帰したいなどのニーズに対して、個々の状態や目標に合わせて完全オリジナルメニューで対応しています。

コンディショニングサービスは、自費でのサービスになるため全額自己負担となります。時間や期間の制限は無いため、ご利用者様の目標に特化して柔軟にオーダーメイドのプログラムを設定することが可能です。

もっと動きやすい身体へ

当院でコンディショニングサービスを受ける方の目的は、さまざまです。疾患からの回復を目指す方や高齢者だけでなく、スポーツのパフォーマンス向上や日常生活における肩こりや腰痛などの不調の解消を目的とされる方もいらっしゃいます。医療連携もスムーズに行えるため、痛みや麻痺などの不安があっても、安心してコンディショニングを受けていただけます。動きやすい身体づくりを通して、心身ともに調子の良い状態を保つことを目指します。

「コンディショニングサービス」開始しました！



コンディショニングサービスの流れ

Step 3 コンディショニング



カウンセリングとチェックで確認した内容と身体の評価から得られた情報をもとに、一人ひとりの目標に合わせて適切なメンテナンスやトレーニングを行います。

Step 4 効果判定



都度、効果判定を行います。自宅でも継続的にトレーニングを行えるように、一人ひとりのオリジナルメニューをご提案します。

Step 1 カウンセリング・チェック



現在の身体の状態やお悩み、既往歴、服用中の薬などをお聞きます。姿勢や歩き方を確認し、状態をチェックします。

Step 2 プランニング



個々の目的とニーズに合わせて、具体的な目標を設定し、達成のためのプランを作成します。理想のコンディションと現在のギャップを説明し、具体的な改善のための運動指導計画を提案します。

サービス料

| | |
|------------------------------------------------|--------|
| ◎初回カウンセリング料 (プラン作成、 コンディショニング サービス含む) | 6,000円 |
| ◎コンディショニング サービス提供料 (40分) | 5,000円 |
| ◎コンディショニング サービス提供料 (60分) | 7,000円 |
| ◎評価料(2~3か月毎に実施) | 2,000円 |

※サービスは全額自費負担です。
(保険診療との併用は出来ません)
※60分以降は10分毎に1,000円

運動やトレーニングは、自分の身体に合った方法で行うことが大切です。そうでない場合、逆にけがや痛みの原因となってしまうことも。

設定した目標に向かって段階的にトレーニングを進めていくことで姿勢や骨格が整い、動きやすい身体になっていきます。

メディカルの知見を取り入れた「心身ともに健康で動ける身体づくり」をサポートしてまいります。

お身体に不調のある方はもとより、健康維持に関心のある方もお気軽にご相談ください。



疾患や障害をお持ちの方から、日常生活やスポーツにおけるパフォーマンス向上まで、幅広いニーズ・年齢層の方にご利用いただいています。

for Activities



当院は、安心・安全にコンディショニングが受けられるように各種トレーニング機器も備えています。四肢麻痺の症状に対しては、一方的に動かすだけでなくご本人にも感覚が得られるように行うことが重要です。必要な機器や装備を活用しながら、状態に合わせてコンディショニングを行います。

Case 1

公的リハビリ終了後に

40代男性。脳出血後、四肢麻痺が残る。回復期リハビリ終了後に受けられるリハビリ施設を探して当院にてコンディショニングサービスを開始。電気刺激による筋力強化や、関節可動域を拡大するためのコンディショニングを行う。

for Sports

日常生活では不調は感じなくなりましたが、競技をするにあたっては首や肩に痛みが出ていました。コンディショニングサービスを受けることで、過度な負担を避けて無理のない筋肉の使い方をするための姿勢や動き方ができるようになり、パフォーマンスを上げることができました。

30代男性。事故後リハビリを始めた当初は四肢麻痺があったが、リハビリ・トレーニングを重ねて回復。竹内トレーナーの誘いで、車いすバスケットやラグビーに挑戦する。現在はコンディショニングサービスを受けながら、パラカヌー選手として活躍中。

スポーツのために



Case 2

for Health Care



本人が異常を感じていなくても、長年のトレーニング経験から姿勢や骨格をチェックすることで疾患が隠れていることに気付く場合があります。その際素早く外来受診に繋がれることが、医療機関が行っているメリットだと言えます。コンディショニングサービスを通じて、利用者様の健康を支えていきたいと思っています。

Case 3

健康管理の一環として

特に不調を感じているわけではないが、今の状態を維持し、さらに向上させるためにコンディショニングサービスを受ける利用パターン。各種スポーツに必要な筋肉を効率的に鍛え、骨格を整えることでスポーツを楽しむつつテクニカルな課題の解消を目指す人も。

臨床検査部門のご紹介

当院では、レントゲン、CT、MRI、X-TV、骨密度測定装置を用いた画像診断で病態を可視化し、安全なリハビリ実施、機能評価などを行っています。入院患者様の全身管理から、外来でのフォローなど、詳細な画像診断を通してチーム連携で情報を共有し、専門的なケアとサポートを行っています。地域の他医療機関からの委託検査も積極的に受け入れていますので、ご希望される際は当院までご連絡ください。



骨密度検査

骨密度検査では、骨の中にカルシウムなどのミネラルがどの程度あるかを測定します。主に骨粗鬆症の診断・モニタリングに使用します。



レントゲン検査（X線検査）

レントゲン検査は、骨折や関節の変形、関節炎の状態などを観察し、どのようなリハビリテーションが適切か判断するために用いられます。



CT検査（コンピュータ断層撮影）

当院の80列CTは、X線を用いて、レントゲン写真では分からない複雑な骨折や関節の3次元（3D）画像を短時間で高精度に描出します。従来の16列CTより広範囲を一度に撮影でき、被ばく低減で、よりクリアなCT画像を得ることが可能となりました。外科分野だけでなく、頭部外傷・脳出血・脳梗塞等の頭部疾患から、胸部疾患及び腹部臓器疾患など全身の診断が可能です。



当院には、高齢者からスポーツをしている学生さんまで幅広い患者様が来られます。診断はまずX線を撮りますが、必要に応じてCTやMRIを行います。スポーツや事故などで急激な負荷がかかった際に発生する靭帯損傷や肉離れ（筋挫傷）、また高齢者に多い思いがけず骨折といったレントゲンに写らない損傷の診断にはMRIが有効です。より低被ばくの80列CTと静音化技術を搭載した1.5テスラのMRI、動画を保存できるX-TVを備え、より高画質かつ迅速な検査で、質の高い検査を提供できるよう努めています。

MRI

MRI画像診断は、筋肉や靭帯、脳、脊髄といった軟部組織の描写に優れ、リハビリテーションにおいて正確な障害部位の特定に役立っています。放射線被ばくがないため、患者様の負担が軽減されます。MRIはCTに比べると撮影時間が長くなるため、検査室を落ち着いたインテリアと照明でまとめ、患者様のお好きな音楽をヘッドホンで流すなど、リラックスできる環境づくりに気を配っています。



Clinical Laboratory Equipments

X-TV検査

X線TV装置とは、X線を用いてTVモニターで動画をリアルタイムに観察できる装置です。当院では主に嚥下障害をお持ちの患者さんに対して、嚥下機能（飲み込みの動き）や誤嚥の有無を観察するためにX-TV検査を行っています。動画を元に医師や言語聴覚士がリハビリ計画を立て、食事の摂り方の助言を行っています。

グラウンドゴルフ大会開催

地域の方々にご好評いただいております『グラウンドゴルフ大会』を今年度も『かんまちあ』にて開催し、28名のグラウンドゴルファーにご参加いただきました。



8ホールコースを2ラウンドしていただき、総スコアで戦います。みなさん、いきいきとプレーされ、今年も好プレーが続出しました。昨年に引き続き、タイスコアが多くお

れ、熾烈な入賞争いプレーオフニアピン対決が行われました。ケガ人や体調不良者を出す事無く、盛況のうちに終える事ができました。ご参加いただいた地域の皆

様、ありがとうございました。理学療法士による準備運動の体操指導は、グラウンドゴルフに活かされますので日頃のプレー機会にもぜひお役立てください。

ふれあい福祉講習会開催

大龍校区まちづくり協議会様・ふれあい福祉部会様・校区社会福祉高議会様の共催で、『ふれあい福祉講習会』が開催されました。



上町地区住民の健康増進を目的として、当院の理学療法士も講師として上町いまきいれ病院様と共同で講座を担当させていただきました。講座では、介助時の腰痛予防について、クイズや実践などを交えながら説明しました。講座後、主催者様から参加者へ昼食の提供と、ピンゴゲームも開催され、終始和やかな雰囲気で講習会は閉会となりました。地域住民の皆様の健康増進に大きく寄与できたのではないのでしょうか。今後も皆様とともに健康支援を行なってまいります。

はったんまるトピックス

HATTANMARU TOPICS

鹿児島駅周辺クリーン作戦2025

『上町タウンマネジメント』様主催、『鹿児島駅周辺クリーン作戦』に参加し、まちの清掃活動を行いました。

『鹿児島駅周辺クリーン作戦』は、上町地区の活性化を目的に様々なまちづくり活動を行っている『上町タウンマネジメント』様主催の活動です。当院もともに上町を盛り上げるべく35名の当院職員がボランティアで参加させていただきました。素晴らしい駅舎もでき、発展を続ける鹿児島駅。上町地区がさらに発展

し、綺麗な地区になることを目指して、我々も地域の一員として今後もこのような活動に積極的に参加してまいります。



中学校職場体験学習

鹿児島玉龍中学校の生徒さんが、職場体験学習に来られました。

今年度も鹿児島玉龍中学校様より3年生の生徒さん4名が体験に来られました。2日間で、医療各職種の業務を少しでも深く見聞し、医療職への理解・興味を持っていただけたのではないかと思います。



西郷どんの遠行

鹿児島市内にある西郷隆盛ゆかりの史跡を約8キロ巡る、鹿児島市の年中行事『西郷どんの遠行』に参加しました！

地域貢献の一環として例年通りボランティアとして参加させていただきました。まだまだ日は暑い中、体調不良者が出る事無くお手伝いを終える事ができました。参加者の方や運営ボランティアの上町地区の他事業所の方々とふれあう事ができ、地域活性の一助となれたのではないかと考えています。



全日本病院学会 in 北海道

『第66回 全日本病院学会 in 北海道』に参加しました。

本学会では、理事長がセッションの座長を務め、他当院スタッフ3名の参加者はそれぞれ発表を行わせていただきました。3名とも無事に発表を終え、座長や聴講者から活発な質問もいただき、大変有意義な学会参加となりました。



2025年度 定期表彰式 今年度は、18名の方が表彰されました。

当院には表彰制度があり、今年度も定期表彰式を開催いたしました。表彰制度は、職員の功績を認め讃えることで、職務に対する意欲向上、職場士気の高揚、および業務の改善による組織の活性化を目的とした制度です。今年度は、18名の方が表彰されましたので、表彰式の様子をお届けいたします。

● **ベストオブサンクス賞**…日々の業務に取り組む姿勢や模範となる行動を行っている個人・団体へ贈られる賞です。

● **優秀発表賞**…院内研究発表会において座長賞に選ばれた方へ贈られる賞です。

● **特別賞**…院外における発表を行い、学会誌等に掲載された方へ贈られる賞です。

● **永年勤続表彰**…永年勤続表彰は、文字通り当院へ入職されてから永く勤続されている職員へ贈られる賞です。受賞者を代表し、30年勤続者より挨拶がありました。

最後に理事長より受賞者へ向けて労いと感謝の言葉が贈られました。他の職員の模範となる方、自己研鑽に励み院外で実績を残す方、永く勤め事業運営に貢献された方、様々な受賞理由がありますが、どれも簡単な事ではありません。「受賞者のような人財が今後もっと増えるよう、協力してより良い病院にしていきたい」と理事長の言葉で締めくくられ、閉式となりました。受賞者のみなさん、おめでとうございます！



ベストオブサンクス賞

優秀発表賞

特別賞



永年勤続表彰

KQA顧客価値経営推進賞(ランクアップ認証)受賞

「2025年度 鹿児島県経営品質協議会(KQA)顧客価値経営推進賞 ランクアップ認証」を受賞いたしました。

KQA顧客価値経営推進賞とは、患者さんや地域の皆さまにとって「より良い価値を生む組織づくり」に取り組む企業や団体を評価するものです。当院では、リハビリテーション医療の質向上や職員の働きやすい環境づくり、地域とのつながり強化など、日々の改善活動を積み重ねてきました。今回の受賞は、こうした取り組みが評価されたものです。表彰式後の受賞報告会では、当院理事長からこれまでの取り組みと今後の方針について報告が行われました。

今回の受賞については、11月18日付 南

日本新聞にも掲載され、地域の皆さまにも当院の取り組みをご紹介いただきました。今後も「医療の質」と「経営の質」をさら

に高め、患者さん・ご家族・地域の皆さまに選ばれ続ける病院をめざして取り組みを進めてまいります。



◆2025年度鹿児島県経営品質協議会(KQA)特別賞表彰式・受賞報告会 17日、鹿児島市のホテルであり、KQA顧客価値経営推進賞を同市の3組織に贈った写真。医療法人 慈圭会「八反丸リハビリテーション病院」がランクアップ認証、映像製作の「ライコー」と建設業向けシステム開発の「現場サポート」カスタマーサポートグループがスタートアップ認証。慈圭会の取り組みを八反丸哲史理事長(47)が報告した。同賞は卓越した経営の仕組みを表彰する県経営品質賞への応募拡大などのために設け部署単位での応募も可能。



ハリーコール訓練

ハリーコールのシミュレーション訓練を行いました。

ハリーコールとは、患者・面会者・職員などを問わず、院内すべての人に緊急事態が発生し救急対応が必要となった際に、救命を第一優先として病院全体で対応するための緊急放送のことです。リハビリ中に患者様の容体が急変したという状況を想定して、有事に近い状況で実施するために日時や場所を事前に告知せず抜き打ちで実施しました。訓練を踏まえ、今後の急変対応に生かしてまいります。



Mission, Basic Policy and Vision

【 理 念 】

みんなの「嬉しい」「良かった」を追い求めます。

【 基本方針 】

- ◎ 患者さんの「嬉しい」「良かった」を増やします。
- ◎ 職 員 の「嬉しい」「良かった」を増やします。
- ◎ 地 域 の「嬉しい」「良かった」を増やします。

【 ありたい姿 】

みんなを惹きつける病院を目指します。

Check and Follow Us!

公式ホームページ



<https://hattanmaru.jp/>

Facebook



@hattanmaru.hospital

Instagram



@hattanmaruofficial



〒892-0852 鹿児島市下竜尾町3番28号 TEL:099-222-3111(代) FAX:099-226-8945

URL <https://hattanmaru.jp> E-mail jhh@hattanmaru.jp